

NOTE

事務局ノート

今回はお酒にまつわるお話を少し……。

☆なぜお昼に酒を飲むと夜より回りが早いのか？

昼間にお酒を飲むと、なぜか酔いの回りも早くなる。球場で野球をみながらビールを飲んでも、ナイターの時よりデーゲームの方が早く酔っ払ってしまう。

お酒のアルコール度数は同じだからおかしいと思っていたら、身体の状態が昼と夜とでは違っているかららしい。昼のほうが体温がいくぶん高めで、血液の循環が早くなっている。だから、同じアルコールを飲んでも循環が早い分酔いも早くなるらしい。

もう一つの理由は、社会通念上、明るいうちから酒を飲んではいけないという考えがあるので、昼間から酒を飲むとどこか後ろめたい気持ちになって、これが軽い興奮状態を呼ぶらしい。興奮状態になれば、血管が開かれ、血液の循環も早くなるので早く酔いが回るらしい。

☆一発で二日酔いが治る特效療法？

二日酔いは、アルコールがアセトアルデヒドに変化して血液中に残り、これが中枢神経を刺激して、頭痛や吐き気をもたらすものだといわれている。となれば、アセトアルデヒドを退治すれば二日酔いの症状も軽くなるはずである。

それには、「純粋の酸素」が効果を発揮する。純粋の酸素を体内に送り込めば、アセトアルデヒドが酢酸に変わり、さらに炭酸ガスと水に分解される。そうなるとうち中枢神経を刺激する悪玉がいなくなって二日酔いはたちまち良くなるはずであるが……？

昭和12年創立

平成23年 7月25日発行



AKINAI Club
アキナイクラブ

〒541-0046
大阪市中央区平野町 3-3-6
平野町 Kanビル 5F
アクティブ経営研究所 内
TEL 06-6228-8152
FAX 06-6228-8153
会長 坂本庄治
編集発行人 鏑方貞了

8月例会のお知らせ

「今後の歯科業界について」

大信貿易株式会社
代表取締役 中島 賢先生

今、日本の歯科業界は大きなターニングポイントを迎えようとしています。この大きな転換期は、歯科医院・歯科技工士・歯科材料販売業者など、歯科業界全体に関わると考えられます。

創業42年、直輸入直販売を続け、歯科業界の異端児と呼ばれる大信貿易は、5年前より、歯科用CAD/CAM(PC制御による製品設計・加工用のソフト・ハードウェア)の輸入販売を行ってまいりました。このCAD/CAMにより、従来の手作業による被せ物製作作業の8割が、正確・迅速かつ安価な機械作業へと移行します。

このような最新の医療機器の導入により、歯科医・歯科技工士数が現在の半分以下で足りる時代がやって来るかもしれません。そこで、このような流れの中で、生き残れる

良い歯科医の条件、また、皆さんが歯科医を選ぶ際のポイントも実例を挙げてお話ししたいと思います。

……………〈プロフィール〉……………

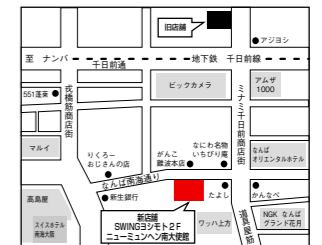
昭和43年12月	大阪府生まれ
平成2年	大阪歯科大学 歯科技工専門学校 専攻科卒業
平成4年～5年	ドイツ Zen Line Dental/ Ernst A Hegenbarth 氏に師事
平成6年～8年	ハーバード大学歯学部補綴科 勤務
平成8年	大信貿易株式会社 入社
平成15年	大信貿易株式会社 代表取締役就任

日時
平成23年 8月9日(火)
12:00～15:00

場所
ニューミュンヘン南大使館
〒542-0075
大阪市中央区難波千日前12-35
SWINGヨシモトビル2F
TEL 06-6631-8827

会費
¥2,000円
(同伴者同額)

※会場準備の都合により8月3日までに欠席をご連絡下さい



私たちは企業の発展を支えるアウトソーシングカンパニー。実績と信頼でお応えします。



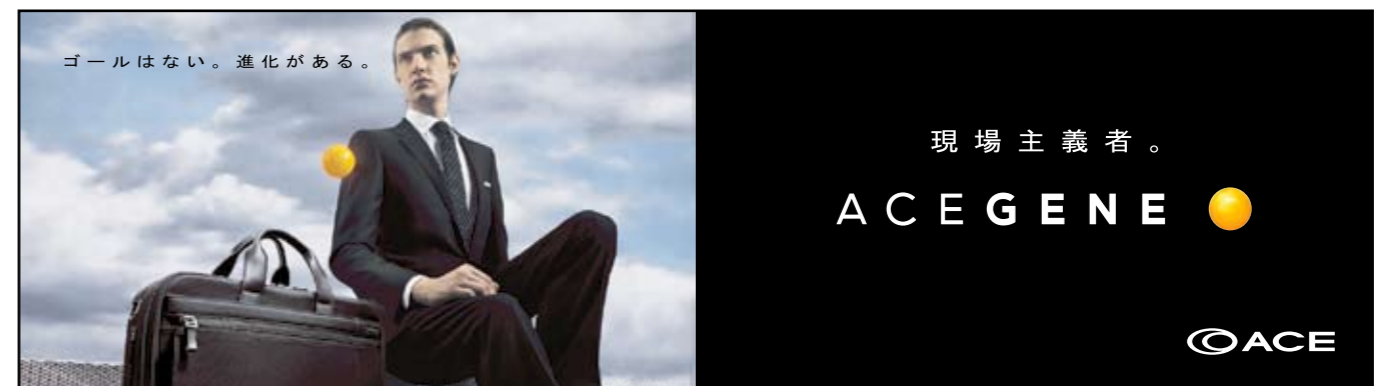
業務内容

- 業務請負業 ● 人材派遣業 厚生労働大臣許可番号 (般-27-180005)
- 物流業務請負業 ● 内装仕上工事業 大阪府知事許可番号(般-11)第111514号
- 代行サービス業 ● 介護保険福祉事業 大阪府指定居宅サービス事業所第2773200940号

21世紀のアウトソーシング
株式会社 ナンワ

〒570-0039 大阪府守口市橋波西之町1-6-9
TEL.06-6998-4560 FAX.06-6998-4570
URL http://www.nanwa-net.co.jp/
E-mail nanwa.co@hi-ho.ne.jp
フリーダイヤル:0120-154-708

会員情報お待ちしております。申し込みは事務局まで。



名譽顧問:◎上野一郎 ◎田中四郎 顧問:◎大谷豊一 ◎塩路和子
名譽会長:◎北橋茂登志 会長:◎坂本庄治 副会長:◎新川晃生 ◎不破常雄 ◎澤井まき子 ◎上田賢二
理事:◎井上貴司 ◎網干輝雄 ◎谷口 賢 ◎松下哲也 ◎金星三代子 ◎門内 穂 ◎小田切和起 ◎小崎章年 ◎最上正太郎
◎吉田 誠
監事:◎山根敬介 ◎野田邦雄 事務局長:◎鏑方貞了

会員61名



ヴィカース・スワループ先生

「India : What, How & Why ?」

在大阪・神戸インド総領事館

インド総領事 ヴィカース・スワループ 先生

皆様、こんにちは。本日はお招き頂いてとても嬉しいです。商いのクラブですから、まずは大阪風の挨拶をしたいと思えます。「もうかりまっか」、知っている日本語は全部使いましたので、これからは英語でお話をさせていただきます。

【以下、通訳あり】

ケンブリッジ大学の経済学者であるジョーン・ロビンソン氏は、インドについて「色々インドについて事実を並べても、その正反対のこともまたインドには当てはまる……」と言っています。インドは世界で最も変わった国、驚くことばかりで、灼熱の砂漠と凍つく氷河の両方がある地形もそうですし、民族の多様性もそうです。世界の主要五大人種全てが住んでいます。また、23の公用語、22,000もの方言があります。世界の主な宗教の全てが尊重され信仰されています。但し、驚くべき多様性の中にも一体感があります。インドの素晴らしいところは宗教や言葉、民族といった問題の種になりそうなことを、お互いをつなぎ合わせる要素にしているところです。インドのイスラム教徒は他の国のイスラム教徒とは少し違っています。インドに根付いた民主主義的な伝統、制度によるものだと思います。イギリスの歴史家、E. T. トンプソン氏は、「多様性を見事に治めていることが将来インドを世界で最も重要な国にするだろう」と著書に記しています。今、世界が最も注目しているのはインドの経済です。長年援助を受ける側だったのが、今では開発途上国へ援助をする側となりました。インドは実質1.5兆USドル規模の経済を抱え、米国、中国、日本に続く経済大国となりました。積極的な自由市場政策、コストの低さ、全人口の60%が25才以下という人

口状態、多くの国々が高齢化社会の道をたどる中で、インドは21世紀後半には人口の60~70%が労働人口となると見られています。経済以外にもハリウッド映画、音楽、舞踊、文学、料理などのソフトパワーにも国際的な注目が高まっています。こういったことの全てが再びインドに繁栄をもたらしています。1750年、インドは世界の工業生産高の約24.5%を占めていました。しかし1900年には植民地となり僅か1.7%にまで落ち込んでしまったという過去があります。そして1947年に独立、過去60年間でインドはどのような変化を遂げてきたのでしょうか。インドの劇的な成長には4つの要因があると考えています。それを4Eと呼んでいます。まずは教育、技術開発や芸術教育に力を入れようとした最初の国でもあり、幾つもの高等教育機関を設立しました。科学者とエンジニアの人材が世界で2番目に多く、世界のIT関連の人材の28%がインド人だといわれています。次はエンパワーメントで、民主主義をしっかりと貫いています。自由な精神が根付き、活発な議会、独立した司法、活気あるメディアなど民主主義的な枠組みが確立されています。その一番良い例が選挙です。更にテクノロジーからも力を得ていま



熱心に聞き入るメンバー

す。伝統的なカースト制度も今日では変わったものとなっています。3つ目のEは Entrepreneurship、インド人は生まれながらに企業家であり、細胞に企業家精神が埋め込まれているといわれ、国際的に競争力のある企業を次々と作り上げています。大事なことはこういったことが若者の意思を変えているということです。インドでは何事も決して「できない」というふうには言いません。こうしたことの背景にあるもう一つの理由は、私たちが英語を話すことにあります。これが4つ目のEですが、英語はより良い仕事や教育、より良い将来を掴むための言葉であると考えています。



司会：金星理事

インドが日本のように豊かで発展した国になるには、まだまだ長い道のりがあり、日本とのパートナーシップが非常に重要になってきます。日本とインドの関係は仏教が日本に伝わった6世紀までさかのぼり、近年は戦略的グローバルパートナーシップへと発展してきました。また、東日本大震災に際して、インドが見せた日本に対する連帯感、アジアの2大民主主義国家として世界の平和と繁栄に貢献する両国のつながりを一段と強固なものにしました。今後、両国の経済環境は大きく変わると思われ、アキナイクラブのメンバーの皆様にも、この機会を是非有効に使って頂きたいと思えます。両国がお互いに補えることが沢山あります。インドの若々しい活力、日本の進んだ技術はインドの豊かな資源を活用することができます。インドのソフトウェアと日本のハードウェアの組み合わせ、日本の投資資本がインドの市場で高い収益となるでしょう。インドは海外進出、投資を考えている企業にとって、大きなビジネスチャンスが約束された地です。海外の大企業で、将来のビジネスプランにインドを含めていないとすれば、機会を逃しているといえます。是非、イ

ンドに注目してください。「商いは飽きない」という言葉があるように、インドにも決して飽きません。本日は大阪の挨拶「もうかりまっか」で始めました。インドでビジネスをすれば、その答えは「ぼちぼちでんな」ではなく、「ざくざくでんな」になります。



質問：井上理事

【質疑応答】

- Q) インドの方々は日本をどう思っていますか。
- A) 一般的に言えば尊敬されています。戦後の混乱から先進国の仲間入りをしたということからです。
- Q) 人口が増えて20年後ぐらいには水、食料戦争の時代がくるのではないですか。
- A) 問題になってくると政府自体も考えています。水資源の確保に政府は力を注いでいるところです。差し迫った食糧の危機はありませんが、2030~2035年頃には中国の人口を追い抜かして世界一になるといわれています。そうした時に食糧を生産していく力をつけないといけないので、政府は第2次グリーン革命を行っています。
- Q) アジアにおける次のオリンピックの開催地はインドだと思っています。国内の動きや、何年ぐらいを目指しておられますか。
- A) 財政的なこともあり、世界的な競技者が育つ環境ではありませんが、近年少しずつ変わっているのも、もしかすると2040年ぐらいには可能性があるかもしれません。まずは皆様にインドに来て頂きたいと思えます。貧しくてもいつも笑顔で、明日への希望を持っており、こういう人たちの出会いによって勇気付けられたという方が沢山いらっしゃいます。本日は有難うございました。

本当の生ビールの美味しさを知っていますか。



SAPPORO BEER RESTAURANT

株式会社 ニューミュンヘン

本社：542-0074 大阪市中央区千日前1丁目8番20号 電話番号：06 (6213) 0132
大阪・神戸



日本で初めての石鍋料理店圓石本店。
心温まる石鍋料理「沙茶」をお召し上がり下さい。
とあさあ

大阪の味・石鍋料理「沙茶」

圓石本店

大阪市北区堂島1-2-2
日昭ビル2F
TEL.06-6346-0341
■営業時間/PM5:00~PM10:00
■定休日/日・祝
www.enseki-honten.jp